

# 岐阜県聴覚障害者親の会

## 【目的】

- ① 聴覚障がい者 全体の福祉を考える。(年金だけでなく、生活全般にわたる)
- ② 聞こえる親が聞こえぬ者の立場を理解するために学ぶ。
- ③ 親たちの縦のつながりを密にして情報交換をする。
- ④ 卒業生の、実社会で当面する問題と成長期の教育との関連を考える。
- ⑤ 卒業生と学校とのパイプ役。生涯教育を考える。
- ⑥ 聴覚障がい者の真の社会自立を推進する。
- ⑦ 結婚問題

親の会は、福祉問題と社会に視野を広げて教育を考え、親たちの親睦を図るためだけのものでもなければ、卒業生補助だけのものでもなく、聴覚障がい者全体の問題を親自身が学び合う会。外見では分からぬ内面的な本人達の悩みを、親は逃避せず真剣に考えていきたい。在校生の親さんも、必ずくる将来の問題を早く認識して子育てに反映されたい。

## 【組織】

全国組織、各聾学校単位で設置されている団体。

## 【役員・会員】

役員：会長・副会長・地区委員（岐阜・西濃・中濃・東濃・飛騨）・庶務・会計・会計監査・常任相談役・顧問

会員：正会員（聾学校在校生および卒業生の親、または親権者）、賛助会員（県内に在住する聴覚障害者の親および本会の趣旨に賛同し入会を申し込んだ者）、特別会員（本会が推薦した者）・・・現在 約190名

## 【現在の活動】

総会（年1回）、役員会（年4回）、成人式、聴覚障害者団体への協力、聾学校PTA行事への協力（在校生保護者との座談、PTAバザーでの手伝い）等